

基地等跡地対策特別委員会記録（速報版）

令和8年2月27日開催

付議事件

1 基地等跡地対策について

○前川浩子委員長 付議事件1、基地等跡地対策についてを議題といたします。

本件について御報告をお願いします。お願いします。

○堀 宗生政策課基地跡地担当主幹 それでは、前回の基地等跡地対策特別委員会が令和7年12月10日に開催されましたので、それ以降の状況について、お手元の資料に基づき、順次、御説明させていただきます。

初めに、「1の調布基地跡地の状況」の「(1)調布飛行場に係る動き」の「ア 離陸機航跡調査結果」についてでございますが、昨年12月21日に東京都の公式ホームページに調査結果が公開されましたので、御報告いたします。

恐れ入りますが、システム3ページの参考1をお願いいたします。離陸機航跡調査につきましては、地元三市から要望し、令和5年度から実施しているもので、調布飛行場から離陸する飛行機が、定められている離陸経路を通っているかを調査するものでございます。今年度の第1回調査は、「3調査期間」に記載のとおり、令和7年8月23日から8月29日に実施しました。

なお、第2回調査の調査期間は、「実施時期調整中」と記載されておりますが、本年1月6日から13日に実施したとのご報告でございます。

恐れ入りますが、システム4ページをお願いいたします。「4調査方法」につきましては、記載のとおりGPSの情報を使うため観測精度が高いADS-Bと複数のカメラを使うため補足率の高い映像の2つの方法を用いて調査を実施いたしました。

恐れ入りますが、システム5ページをお願いいたします。第1回の調査結果につきましては、ADS-Bまたは映像のいずれかの方式で全ての離陸機の航跡データを取得することができ、AIPで定められた離陸経路を遵守して離陸していることを確認しております。なお、先ほど本年1月6日から13日に実施したと報告しました第2回の調査結果につきましては、計測結果の解析・取りまとめ中のご報告でございます。

恐れ入りますが、システム1ページにお戻りください。続きまして、「イ 調布飛行場の整備に関する検討」についてでございますが、前回の本特別委員会で、調布飛行場整備検討会は当初の予定から1回増やして全5回となることを御報告いたしました。その後、東京都から連絡はございません。今後、進捗がございましたら、本特別委員会において適宜ご報告してまいります。

続きまして、「(2)調布基地跡地留保地に係る動き」の「調布基地跡地関連事業推進協議会関係課長会」についてでございますが、本年1月20日に開催されましたので、その概要につきまして、当該課長会にて提示された資料を用いて御説明させていただきます。

恐れ入りますが、システム6ページの参考2をお願いいたします。前回の本特別委員会では、調布市が作成した調布基地跡地留保地施設整備に関する基本計画素案の概要を説明するとともに、特別委員会前日に基本計画が策定された旨のみ御報告いたしました。今回はパブリック・コメント等を踏まえて、素案からの変更点を中心に、調布基地跡地留保地施設整備基本計画について調布市より説明がありましたので、その主な内容を御報告させていただきます。

恐れ入りますが、システム10ページをお願いいたします。下から4行目の「このように、FC東京は、」から11ページに移りまして、上から7行目までの文章について、本

件取組は、単なる施設整備に留まらず、F C東京との連携による様々な効果があるということを今までも記載はしていましたが、より詳しく丁寧に記載したと説明がございました。

恐れ入りますが、システム18ページをお願いいたします。「3 施設整備に関する基本的な考え方」の上から8行目、「なお、留保地の活用による」から始まる文章について、自然環境調査の結果に基づいて、必要となる保全対策に対応していく旨を記載したとの説明がございました。

恐れ入りますが、システム26ページをお願いいたします。ページ中段の「5. 2費用負担の考え方」につきまして、本文の下から2行目、「なお、市及びF C東京の費用負担に関しては、」から始まる文章について、現在、F C東京と協議中であることを踏まえ、文章を追記したと説明がございました。

恐れ入りますが、システム27ページをお願いいたします。「6 想定事業スケジュール」につきまして、令和7年度の記載内容を「基本計画策定と基本・実施設計」としていたところを、「基本計画策定と基本設計」に修正しましたが、全体スケジュールに変更はないと説明がございました。なお、今後も必要に応じて「調布基地跡地関連事業推進協議会関係課長会」において、調布市より説明があるとのことでございますので、説明があった際には、本特別委員会において適宜御報告してまいります。

恐れ入りますが、システム1ページに再度、お戻りください。次に「(3) 障害者福祉施設の整備に係る動き」についてでございますが、平成5年10月に東京都が作成し、三鷹市、府中市及び調布市の3市で合意した調布基地跡地土地利用計画に基づき、三鷹市が中心となって進めてきた障害者福祉施設の整備が完了し、利用者の受け入れ態勢が整ったことから、開設するものでございます。

初めに「ア 実施事業」についてでございますが、(ア) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下、「障害者総合支援法」と言います。）に規定する生活介護及び(イ) 障害者総合支援法に規定する短期入所 の2つでございます。

続きまして、「イ 施設の利用対象者及び定員」についてでございますが、(ア) 重度知的障害者施設「ハートポートこもれび」では、生活介護の利用対象者を18歳以上で障害支援区分が5又は6の方としており、短期入所の利用対象者は、中学生以上の知的障害者（児）で、愛の手帳の度数が重度、中度又は軽度の方としております。それぞれの定員及びその内訳は記載のとおりでございます。

恐れ入りますが、システム2ページをお願いいたします。(イ) 重症心身障害者等施設「ケアコミュニティみちふの森」では、生活介護の利用対象者を18歳以上で障害支援区分が5又は6の方としており、短期入所の利用対象者は、小学生以上の身体障害者（児）で、重度の方としております。こちらも定員及びその内訳は記載のとおりでございます。

続きまして(ウ) 案内図として、二つの施設の位置を示しております。図面の上側が北の方位で、スタジアム通りに面している東側の施設が「ケアコミュニティみちふの森」、西側の施設が「ハートポートこもれび」でございます。

続きまして「ウ 開設日」でございますが、令和8年4月1日でございます。

次に「(4) 都市整備用地に係る動き」についてでございますが、前回の報告以降、大きな進展はございません。現在も引き続き、府中市地域まちづくり条例に基づき、協議を進めております。

また、現地での埋蔵文化財の発掘調査の状況でございますが、北側の敷地では継続して調査が実施されており、南側の敷地については、昨年12月末で発掘調査が終了しております。

以上が、「1の調布基地跡地の状況」でございます。

続きまして、「2の府中基地跡地留保地の状況」における、「(1) 国の動き」の「米軍通信施設等の解体」についてでございますが、防衛省が解体する通信鉄塔は、昨

年12月22日から現地での解体作業に着手し、2月12日に終了し、財務省が解体するパラボラアンテナにつきましては、本年1月20日から現地での解体作業に着手し、1月30日に終了しております。

恐れ入りますが、システム29ページの参考3をお願いいたします。こちらは、米軍通信施設等解体工事の状況写真の撮影箇所案内図でございます。府中基地跡地留保地北側の市道から撮影しており、赤矢印の1番と記載をしている箇所から撮影しております。

恐れ入りますが、システム30ページをお願いいたします。こちらが解体工事の状況写真で、工事の施工前、施工中及び施工後の状況が分かるように撮影したものでございます。なお、低濃度のPCBを含んだ塗料が使用されていた通信鉄塔につきましては、1月10日から搬出を開始し、2月13日に完了し、同様であった西側のパラボラアンテナにつきましては、1月29日から搬出を開始し、こちらも2月13日に完了しており、それぞれ順次、処分が行われております。各作業におきましては、低濃度のPCBを含んだ塗装片等の飛散防止対策を適切に講じて実施したと防衛省及び財務省から報告をいただいております。

以上が国の動きでございます。

恐れ入りますが、システム2ページにお戻りください。次に、「(2)市の動き」における、「ア 美術館通り歩道拡幅部伐採抜根工事の状況」につきましては、本年1月28日に工事が完了しております。

恐れ入りますが、システム31ページの参考4をお願いいたします。こちらは、美術館通り歩道拡幅部伐採抜根工事の状況写真の撮影箇所案内図でございます。撮影箇所は、前回の本特別委員会でお示しした資料と同じ箇所となります。

恐れ入りますが、システム32ページをお願いいたします。32ページから34ページにかけまして(1)の施工前及び(2)の施工中の写真は前回お示ししたものでございます。

まず、32ページの1は、小金井街道側の工事起点付近の状況でございます、(3)の施工後では、(2)までは奥に見える高木の伐採や「つる植物」の撤去が完了しております。

恐れ入りますが、システム33ページをお願いいたします。2は、工事中央付近の状況でございます、(3)の施工後では、(2)までは中央部に見える高木の伐採や樹木の抜根が完了しております。

恐れ入りますが、システム34ページをお願いいたします。3は、美術館臨時駐車場側となる工事終点付近の状況でございます、(3)の施工後では、(2)まではこちらからも中央部に見える高木の伐採が完了しております。以上が伐採抜根工事の状況でございます。

最後に、今後の予定でございますが、令和8年度予算をお認めいただけましたら歩道拡幅工事を実施し、令和8年度末までの供用開始を目指してまいりたいと考えております。

恐れ入りますが、システム2ページに再度、お戻りください。続きまして、「イの新総合体育館基本構想の策定」についてでございますが、本年1月に基本構想を策定いたしました。なお、基本構想案につきましては、令和7年11月18日から12月17日まで、パブリック・コメント手続を実施し、28人の方から、計34件のご意見をいただきましたが、基本構想への反映は行わず、改めて文言の整理や体裁の修正、誤字の訂正等を行っております。

なお、主なご意見は施設機能・競技諸室に関する要望や、周辺環境への影響などに関するものでございまして、今後の取組を進める上で参考にさせていただきます。

あわせて、ご意見に対する市の考え方につきましては、2月6日より順次、市のホームページ等で公表しております。

続きまして、「ウの府中基地跡地留保地ニュース第16号の発行」についてでございますが、恐れ入りますが、システム35ページの参考5をお願いいたします。こちらは

「府中基地跡地留保地ニュース第16号」といたしまして、3月中に公表を予定しているものでございます。当該留保地ニュースの表面では、「利用計画に沿った道路の整備について」として、「新設幹線道路」と「美術館通り北側歩道の一部拡幅」について状況を報告するとともに、「府中基地跡地新公園の検討に向けた今後の予定」として、来年度から実施を予定している基本計画の策定に向けた検討を進めていくことを市民へ周知するものでございます。

恐れ入りますが、システム36ページをお願いいたします。こちらは留保地ニュースの裏面となりますが、国が解体工事を実施していたパラボラアンテナ及び通信鉄塔の写真を紹介するとともに、本年1月に策定しました「新総合体育館基本構想」について、市民へ周知するものでございます。なお、当該留保地ニュースにつきましては、本年第1回市議会定例会終了後、市ホームページでの掲載や各文化センター、生涯学習センター等の公共施設で配架する予定でございます。

恐れ入りますが、システム2ページに再度、お戻りください。続きまして、「エの今後の予定」でございますが、来年度に実施を予定している府中基地跡地新公園・新総合体育館基本計画策定作業につきましては、公募型プロポーザル方式を採用し、受注候補者を選定するため、2月2日から募集を開始いたしました。3月17日にプレゼンテーションを予定しており、令和8年度予算をお認めいただけましたら、いよいよ公園の検討を進めてまいりたいと考えております。また、検討を進める上では、様々な視点が必要となるため、これまでも市民の皆様からオープンハウス等で御意見をいただいておりますが、有識者や関係団体、公募市民で構成する検討協議会を新たに立ち上げる予定としており、より具体的な検討に入っております。さらには、府中基地跡地留保地及び米軍通信施設跡地利用計画に基づいた土地利用を推進するため、令和8年度には「府中市都市計画に関する基本的な方針」の一部改定も予定しております。

以上が「2の府中基地跡地留保地の状況」でございます。

続きまして、「3の法務省関連施設に係る動き」についてでございますが、前回の報告以降、特段国の動きはございません。法務省関連施設につきましては、引き続き国へ処分に向けた手続きを進めるよう働きかけるとともに国の動きを注視してまいりたいと考えております。

以上で、「基地等跡地対策について」の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。

○前川浩子委員長 説明は終わりました。